

本地域は、笠間市の北西部に位置し、圃場整備事業中で施設が新しいため、今のところほとんど補修の必要はありませんが、これから維持管理をしていく中で、定期的に点検や機能診断を行い、施設の安定した機能維持に取り組んでいきたいと思ひます。「清水川谷原会」では、農地や農業用施設、農村環境を維持保全する活動を支援する制度「農地・水保全管理支払交付金制度」(現在は多面的機能支払交付金制度)に平成24年度から取り組んでいます。

【地区概要】

面積：・田 6 ha、 ・畑 0 ha

施設：

・開水路 0.7 km ・パイプライン 1.7 km ・農道 1.7 km ・ため池 1 箇所

◆上半期の活動報告◆



いつ:4月初め

各施設の点検、機能診断を実施しました。



いつ:8月17日

子供会を中心に生き物観察を実施しました。

いつ:4月12日

水を揚げる前に支障がないように泥栓抜きを実施しました。



◆今後の展望◆

今の恵まれた環境をみんなで守って行くために、この事業の後継者を育てて行きたいが、実際には厳しい状況です。活動を通して、少しでも若い人達に自然や環境について関心を持ってもらえたらいいと思ひます。



いつ:6月15日

農道の草刈りを実施しました。毎年、定期的に草刈りを行なうようになり、景観も良くなりました。

◆平成26年度下半期のスケジュール◆

11月	水路の泥栓抜き、農道補修
11月	地域住民との交流活動
12月	市役所報告会
12月	ポンプの水抜き

いつ:8月13日

地域住民との交流活動として、子供たちを中心に杵と臼を使ってもちつき大会を開催しました。

